

# 令和2年度第1回中四国学生弓道連盟臨時代表者会議議事録

会議日時：令和2年10月18日（日）13:00～

場所：zoom

出席：広島修道大学、岡山大学、高知大学、公立鳥取環境大学、岡山商科大学、愛媛大学、広島大学医学部歯学部薬学部、岡山大学医学部歯学部、岡山理科大学、島根県立大学、岡山県立大学、山口大学、川崎医療福祉大学、徳島文理大学香川校、広島国際大学、ノートルダム清心女子大学、島根大学、広島市立大学、徳島大学、広島工業大学、水産大学、就実大学、松山大学、広島経済大学、香川大学、四国学院大学、四国大学、鳥取大学医学部、高知工科大学、福山大学、近畿大学工学部、鳥取大学、聖カタリナ大学

## 1. 定員数の確認

中四国学生弓道連盟委員長（以下：委員長）「初めに配布書類の確認をさせていただきます。

配布資料につきましては、昨日資料の方をお渡しさせていただきましたが、そちらの方ですべてとなっております。資料の方が見られないという方がいらっしゃいましたら、委員長の方までご連絡をお願いします。資料の内容につきましては、こちらの画面の方で共有させていただいておりますのでそちらの方をご確認ください。それでは議事次第の方に移させていただきます。最初に定足数の確認を行います。加盟校の3分の2以上の参加をもちまして、こちらの会議のほうを開催させていただきます。今回は、3分の2以上の参加校がおりますので会議の方を開催させていただきます。」

## 2. 全日本学生弓道連盟費、追加部員登録費の徴収について

委員長：「全日本学生弓道連盟連盟費、追加部員登録費の徴収についての資料をご覧ください。今回の連盟費と追加部員の登録費につきましては、今年はかなり変更がありますので、ご説明させていただきます。まず、全日本学生弓道連盟の連盟費につきましては、全日本学生弓道連盟の説明にもありますように、正加盟校の連盟費が1か年10,000円を徴収させていただく予定でしたが、2020年度に限り1か年5,000円の徴収となっております。こちらの方を支払いの際には、ご確認の方をお願いいたします。2番の徴収の締切期限については全日の規約の方で削除さ

れております。また後程確認させていただきます。次に全日本学生弓道連盟追加部員登録費の説明をさせていただきます。全日本学生弓道連盟の方からご説明がりましたが、こちらが本来であれば、部員一名につき1か年1,000円徴収させていただきましたが、2020年度に限り部員一人につき700円の方を徴収させていただきます。また、準加盟校に関しましては1か年500円と変更はありません。またこちらの方も金額が変動しておりますので、確認の方をお願いします。また中四国学生弓道連盟の部員登録費につきましては、こちらは変わらず1人につき1,000円とさせていただきます。こちらの、今説明させていただきました、連盟費5,000円と追加部員登録費の金額、正加盟校に関しましてはこちらが全日本学生弓道連盟費の部員登録費700円と中四国学生弓道連盟の1,000円分を合わせまして1,700円、準加盟校に関しましては1,500円の方を、中四国学生弓道連盟の口座振り込みの方で入金していただき、明細書を郵送していただくことをお願いいたします。こちらにつきましては、連盟費と追加部員登録費の入金につきましては、それぞれ別々で入金の方をお願いいたします。入金先、振込先につきましてはこちらの方に書いております口座の方へ振り込みをお願いいたします。入金を行った際にはこちらの大学名、入金日、入金額の方を中四国学連の会計の連絡先へ連絡をお願いいたします。こちらの入金の締め切り日につきましては、11月22日(日)を必着とさせていただきます。遅れた際には、罰金の方が発生いたしますのでご注意ください。また、明細書につきましては、必ず委員長宅まで郵送の方をお願いいたします。明細書についてですが、全日本学生弓道連盟費の明細書と部員登録費の明細書の方を委員長宅までご提出をお願いいたします。こちらの書き方につきましては、資料の方を送らせていただいておりますのでご確認をお願いいたします。何度も申し上げますが、金額が本来の年と変わっておりますので、支払いの際には、間違い金のないようお願いいたします。以上で弓道連盟費と部員登録費の徴収についての説明を終わります。こちらまでいったんご質問等はありませんでしょうか。質問がありましたら挙手機能によりお願い致します。」

近畿大学工学部「近畿大学工学部弓道部です。準加盟校の部員登録費が500円となっているのですが、これが(例年と)変わらないのは理由がありますか。」

委員長「全日本学生弓道連盟が開催した大会がほとんど開催されなかったため、全日本学生弓道連盟で開催される大会は基本的には正加盟校だけが参加できる大会で、準加盟校が参加できない大会となっているので、そちらの方でおそらく正加盟校が参加できなかった分を踏まえて、1か年700円で準加盟校は大会が開催された場合でも準加盟の方は参加できなかったということで500円ということで変わらなかったということが想定されます。こちらの方につきましては、もし変更等がありましたら、全日本学生弓道連盟とご連絡させていただいてもう一度500円なのかということ

を確認させていただきます」

近畿大学工学部「わかりました。ありがとうございます。」

委員長「次、福山大学さんお願いします。」

福山大学「福山大学です。先ほど全日本学生弓道連盟の費用の5,000円の締め切りについて後で触れるとっていましたが」

委員長「失礼いたしました。正加盟校のお支払いの期限についてなんですけれども、毎年本来であれば10月の末日が連盟費の支払いとなっていたと思いますが、2020年に関しましては11月22日で、全日本学生弓道連盟に関しましては11月の末日という形になっておりますけれども、連盟費は部員登録費と同じ締め切り日で11月22日こちらの方で連盟費と部員登録費を合わせてお支払いの方をお願いいたします。先ほど連盟費とわけて入金の方をお願いしますといったのですがこちらも方でちゃんとした日にちの方を説明しておりませんでしたので申し訳ございませんでした。」

福山大学「はい、わかりました。ありがとうございます。」

委員長「ほかに何かご質問等がありますでしょうか。—ないようですので連盟費と部員登録費の方は終わらせていただきます。」

### 3. 大学選抜大会の出場権に関して

委員長「先日の代替試合の説明や質問会等がありましたけれども、本日から開催される中四国代替試合には大学選抜の選考はかねていないということを付け加えてさせていただきます。来年の推薦校につきましては去年の第65回中四国学生弓道選手権大会に推薦された男女1位から4位、予備推薦校は全日本学生弓道連盟正加盟校の5位、6位を繰り上げさせていただきます。こちらのご連絡につきましては会議が終了後各大学の方にご連絡させていただきます。ですが、推薦校の確定は来年の3月ごろになりますので、ご確認の方をお願いいたします。

### 4. 伊勢大会（王座大会、東西対抗戦）の出場権に関して

委員長「参加資格は全日本学生弓道連盟正加盟校となります。男女団体優勝校の代表者は閉会式終了後（11月1日）に後程、委員長からメールで参加されるかのご連絡をさせていただきます。その時に、伊勢大会代替試合の出場の意志を確認の連絡をさせていただきます。また、男女団体代表者の方以外にももしかするとご連絡の方をさせていただく可能性もございますので、よろしくをお願いします。」

### 5. 中四国新人戦の誓約書について

委員長「内容につきましては基本的に去年、一昨年と変わりませんが、次の中四国新人戦につきましては第27回大会と第27回大会の個人と団体戦及び第26回大会の個人

戦も含ませていただくことになっております。第26回大会の個人戦につきましては、26回大会の当時の時に学年が2回生となっている方に誓約書を書いていただくという形に基本的にはさせていただいておりますけれども、今回の27回大会も同様に26回大会で参加する予定だったこの時の2回生、現3回生の方だと思っておりますけれども、参加される方がいらっしゃいましたら、条件通りにこちらの誓約書を書くようお願いいたします。通常の1回生または2回生につきましてはこちらの誓約書の提出は、書かなくて結構です。次の27回大会で、確実に出られる2回生の方もしくは26回大会で特別な事情で出られる予定だった現3回生には誓約書を書いていただきますのでお願いします。誓約書と部員登録費の明細書につきましては後程ホームページの方にアップさせていただきますのでご確認をお願いいたします。」

## 6. 鳳雛原稿依頼について

委員長「各大学と成績優秀者と書いておりますけれども、今回は大会の方が行われておりますので、次の中四国学生弓道新人戦の時に関しましては成績優秀者には原稿を依頼しますので、お願いいたします。今、うつしておりますけれども、字数的には500から1000字ほど、書いていただく方は各大学の方にお任せします。締め切りにつきましては、12月の15日に必着という形でこちらのメールアドレスの方に鳳雛の内容を提出してください。注意として、原稿については大学名、題名、執筆者名を必ず書いていただくようお願いします。個人からの自由投稿なども募集しております。こちらのほうも、各大学部員の方に呼び掛けていただきますようお願いいたします。書いていただきましたら、こちらのメールアドレスまで送信してください。こちらの方で鳳雛の説明を終わらせていただきます。3番から6番まででご質問はありますでしょうか。一また、ご質問の方がありましたら、最後の方に質問会を設けておりますのでご質問をお願いします。」

## 7. 連絡事項（副委員長 越後より）

副委員長「では、副委員長の越後の方から連絡事項を3点ほどお伝えさせていただきます。まず1点目は、連絡先の変更についてです。今後部の幹部や連絡係が交代することがあると思いますが、連絡先変更届を提出される場合には幹部と連絡係は必ず分けて提出していただきますようお願いいたします。各校2名以上の方と常に連絡がとれる状態にしておいてください。学連と皆様との確実な連携を可能にするため、ご協力よろしくをお願いいたします。2点目は、郵便物についてです。特に指定されない限りすべての郵便物は委員長宅へ郵送していただくようお願いします。また郵便物は書留郵便では郵送しないでください。委員長が不在で受け取れない場合に手続きの問題上、締め切り日までに受け取れないことがあります。また、郵便物の郵送料は確認してから郵送されるようによろしくをお願いいたします。3点

目は、会計関連についてです。連盟費、部員登録費のお金に関するものは連盟指定の口座に振り込んでいただくよう宜しくお願いいたします。また振り込んだ際には明細書の提出と振り込んだ内容の内訳を、会計担当者にメールでご連絡していただきますことを合わせてお願いいたします。明細書は、こちらの指定する明細書をご利用ください。振り込む際の名前は大学名にするようお願いいたします。今後も原則として、全日本学生弓道連盟のウェブサイトで部員登録を行ったら、召集期間にその人数分を中四国学生弓道連盟に振り込むようお願いいたします。また、追加部員登録をされる際にはどの方を登録されたのか確認することができませんので、学生証のコピーの郵送を重ねてお願いいたします。連絡事項は以上になります。」

委員長「ありがとうございます。こちらの連絡事項に関して質問等がありますでしょうか。  
—ないようですので、終わらせていただきます。」

## 8. 議題

### 8-1、2019年度中四国学生弓道連盟会計決算報告（会計 志野木より）

委員長「まず、8の1の2019年度中四国学生弓道連盟会計決算報告について現会計の志野木の方から説明させていただきます。」

会計「それでは説明させていただきます。2019年度中四国学生弓道連盟会計決算報告書『2019年9月1日～2020年8月31日』と書かれた資料をご覧ください。昨年と同じように収入の部、支出の部に分かれております。収入の部から説明いたします。前年度繰越金は資料の上部にあるように、567,053円となっております。本学連関係の追加部員登録費は463,400円となっております。中間報告でもあったように、昨年度に部員登録費を600円から1,000円に値上げいたしました。値上げが確定するより以前に、すでに昨年度分の1人600円で部員登録を行っている大学がございましたので、先にお支払いいただいた、金額はすでに計上が終わり、前年度繰越金の567,053円の部分に計上されていますので9月1日以降にお支払いいただいた差額のみをこの項目に計上しています。試合の参加費の項目について、新型コロナウイルスの影響もあり、本学連が主催する試合の中止が相次ぎ、どの試合に関しても各大学より参加費の徴収を行ったうえで中止決定という判断になっているため、現在、岡山大学から西日本学生弓道選手権大会と中国学生弓道選手権大会の参加費を中四国学連の方に回して置いております。現在は愛媛大学体育会弓道部様を除き両大会、すべての返金が完了しています。返金が遅くなってしまい申し訳ございません。これらを合計したものが小計②にあたります。本学連関係の収入として3,171,750円となります。次に全日学連関係に移ります。表の左下、収入の部をご覧ください。今年度はインカレ費の徴収はなかったのでその分は金額に計上されておられません。すべて合わせると小計③930,000円となります。収入合計は繰越金、小計②、小計③を合わせ

まして小計④の、4,668,803 円となります。次に支出の部についてです。まず本学連関係の欄をご覧ください。表の右上をご覧ください。項目は以下の通りです。前年通り役員返金を各項目に分けております。事務費、印刷費、連絡費、役員交通費、宿泊費、雑費に分かれております。これらをすべて合計すると 98,079 円になります。本学連関係での収入と支出の差額合計は②から⑤を引いたものになりますので 2,701,431 円となります。最後に全日学連関係の欄をご覧ください。項目は以下のようになっています。すべて合計すると小計⑥となり、884,000 円となります。差額合計が 46,000 円になっておりますが、これは収入の部の、追加部員登録費の全日関連分と全日連盟費の合計から振込分を差し引いた 31,000 円と、立替分である、13,000 円の合計 44,000 円の支出に加えて収入の中国大会の援助金 30,000 円と前年度中四国大会の援助金 60,000 円の合計 90,000 円を加えて 46,000 円となります。これらを合計した、⑤と⑥の合計が 1,352,319 円となり、すべての収支合計、つまり来年度への繰越金は 3,314,484 円となります。以上です。」

委員長「ありがとうございます。こちらが会計決算報告書となっております。またこちら会計決算につきましては監査報告につきましては会計監査のグエンキムリーの方から適正であるということを確認させていただいておりますので、こちらの方も了承していただいております。こちらの決算報告書についての採決をとらせていただきます。失礼いたしました。その前にこちらの決算報告書に関してご質問やご不明な点はございませんでしょうか。—ないようですので採決の方に入らせていただきます。今回の中四国学生弓道連盟会計決算報告書 2019 年度につきましてこちらの会計の決算で問題ないという方に関しましては右下にある挙手のボタンにて承認のほうをお願いいたします。一過半数の承認を得られましたので、こちらの方は通させていただきます。会計決算報告書についてはこちらの方で以上になります。」

## 8-2、規約の改正

委員長「それでは、8の2の規約の改正についてご説明させていただきます。こちらの方は規約により代表者会議出席校の3分の2以上の同意で改正させていただきます。事前に改正前の規約というものを配布させていただいておりますけども、こちらの方に内容につきましては書いておりますのでご確認の方お願いいたします。まず、説明させていただきます。中四国学生弓道新人戦につきましては、毎年2月から3月にかけて、決勝戦の方をリーグ戦という形にさせていただきました。ですが、8月の代表者会議にてリーグ戦の方からトーナメント戦形式への変更の方を加盟校の皆さんに承認していただきました。その関係上、規約の改正が必要になってしまいましたので、以下の通りの方に規約の改正の方を提案させていただきます。こちらの方が今、表示されていますけども、こちらが現行の規約の方に書かれている内容と、こちらが改正案の内容となっております。主な内容としてにつきましては、予選につきまして男

子上位8チーム、女子上位8チームとなっていた決勝の進出校なのですが、トーナメント制になったことで男女ともに上位16チームが決勝戦に進出という形になります。予選についてはこちらの内容になっております。決勝につきましては、総当たりリーグ戦のところをトーナメント制の方にかえさせていただきます。現行の方に関しましては、同的中の場合はリーグ戦総的中で順位を決定させていただいて、決まらない場合は各自一本強射でこれを決定するというようになっておりますけれども、リーグ戦の内容でしたので、こちらの方は削除させていただきます。また、第48条では最高の中者、準最高の中者の記述がありますが、削除させていただきます。最高の中者、準最高の中者の削除につきましては、こちらが予選決勝を通して的中数で最高の中者を決めるとなると、こちらの方では引いた本数が各大学によって変わってしまっていますので、一概に最高の中者を決めるということは困難であるのと同様に的中数ではなく的中の割合で換算するという形にしましても、予選だけだと12射のみで割合を出すにしても分母の方が少なくなってしまうということが確認できますので、こちらの理由を考えまして、最高の中者、準最高の中者は新人戦につきましては削除させていただくということを改正案として提案させていただきます。改正案の説明につきましては、こちらの方で決めさせていただきます。改正の内容の方を写させていただきます。今、新人戦の規約を写させていただきますけれども、予選に関しましては進出方法だけで他には特になのですが、決勝戦につきましては、表彰につきましては、射道優秀校、優秀射士はこのまま残させていただきます。射道優秀校、優秀射士を残させていただく理由としましては、大会の審判の方が判断されますので、引く本数が少ない場合でもしっかりと審判の方に公正な判断をしていただけると、学連の方で判断させていただいたからです。表彰の内容も説明させていただきましたけれども、それ以外に何かご質問がありましたら挙手の方をお願いします。—ないようですので、採決させていただきます。規約の改正につきまして、承認される方は挙手をお願いいたします。—ありがとうございます。3分の2以上の同意をいただきましたので、改正させていただきます。規約の改正ができ次第、加盟校の皆様の方にご連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。議題の内容は終わらせていただきます。」

## 9. その他、質問、意見等

委員長「今回の内容全体に踏まえまして、なにかご質問等がございましたら、挙手の方お願いいたします。また、来月になりますけれども、もしインカレ団体予選についてのご質問もありましたら、挙手のほうでお願いいたします。」

山口大学「山口大学です。部員登録費についての質問です。今回の部員登録費は、追加部員登録なので3月に確認した部員の人数の登録費という認識でいいでしょうか。4月以降入ってきた子たちの部員登録費はまた別ということでしょうか。」

委員長「部員登録費は、全日本学生弓道連盟の方から部員登録費の締め切りが10月の末日までとなっておりますけども、そちらまでの部員登録費、名前の方が新規と変わっておりますけども、去年の10月1日から今年10月31日までの部員登録された方の登録費を支払っていただくという形になります。なので、10月の31日までで確認させていただいて、全日本学生弓道連盟から学連の方に連絡が来ますけども、そちらの方で入金金額についてはご説明させていただくつもりですので、そちらの方でご確認をお願いいたします。金額につきましては、10月31日までに登録された人の分の金額をお支払いしていただきます。」

山口大学「では、追加、新規合わせて10月末までに人数分のということ。」

委員長「そうですね。また詳しい内容につきましては、全日本学生弓道連盟の方からまたこちらの方に連絡がありますので、加盟校の皆様にご連絡いたします。」

山口大学「はい。ありがとうございます。」

委員長「ほかにご質問はありますか。福山大学の方をお願いします。」

福山大学「福山大学です。インカレの曜日の決定はいつでしょうか。」

委員長「曜日の決定は、明日が参加登録の締め切りとなっておりますので、中四国のグループラインの方にだいたいこの時期に日にちの方を決めさせていただくつもりです。また具体的な曜日は、なるべく早い段階で決めます。しかし、インカレの団体予選につきましては、本来個人予選で会場責任者になる予定だった学校の代表者の皆様に団体予選の審判の依頼をさせていただいているので、そこと連携をとっております。曜日の方は、そちらが決まり次第、団体予選に参加される大学の皆様にお伝えしようと思っております。遅くとも10月の終わりにはお伝えします。もう少しお待ちください。」

福山大学「はい。ありがとうございます。」

委員長「インカレ団体予選につきましては、こちらの方でも検討しておりますけども、大会参加する大学によって、どうやって日にちを決めていけばいいのかは変わりますので、すぐには決められないので、参加される大学の方はもう少々お待ちください。先ほどの話題のインカレの団体予選の参加登録の締め切りの方が明日10月19日までとなっておりますので、登録の方をお願いいたします。また、ほかにご質問はありますか。ないようですので、議題にとり入れてほしかったという内容があった加盟校からのご連絡がありましたので、そちらを答えさせていただきます。代表者会議のオンライン化というものは行えるのかというご質問を受けました。いまのところ、特例で行っておりますけども、基本的には対面という形で会議の方は行わせていただきたいと思っております。理由としては会議ということで、オンラインより全員が面と向かって会うことによってそこに重みが増すということをつくらせていただきたいので、基本的にはオンラインではなく対面の方をこれからは望んでいきたいです。しかし、こちらの会議の開催につきましては、もしアリーナ開催の場

合、大会の主管校の方による小会議の後に代表者会議の方を行わせていただきますので、これから行われる大会の主管校の方との連携をとりまして、代表者会議をオンラインか対面かを考えて行こうと思っております。基本的には、対面でやっていきます。その際、コロナ対策としてマスクの着用やアルコール消毒の方は徹底させていただこうと思っております。参加校の皆様にはご協力していただきます。オンライン化につきましてはこちらの方で説明させていただきました。もう一つ、今後の大会運営についても説明させていただきます。コロナの関係ですぐには行動できないため、今月の大会は代替試合という形をとらせていただきましたが、次の大会が3月に行われる新人戦につきましては主管校の方にご連絡させていただき、アリーナ開催で進んでおります。しかし、こちらにもコロナがありますので少し特別な形となります。まだきちんと決まっておきませんので、大会が近くなって参りましたら、主管校及び学連の方でご説明させていただきます。新人戦以降の大会につきましてもまた主管校と学連の方が連携を取らせていただいて、通常通りの大会が行えるか、一部だけ変更させていただいて行っていくのかを検討していきますので、頻繁に加盟校の皆様にはご連絡させていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。こちらが今後の大会につきましてのお話でした。こちらも踏まえて、なにかご質問はありますでしょうか。—ないようですので、終わらせていただきます。なにか議事次第の内容につきましてご質問がありましたら、委員長のメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。最後になりましたが、本日はお時間を20分以上遅らせてしまい、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。こちらの不手際でございまして、これからは失くしていこうと思っております。これからもご協力ご支援の方をお願いいたします。それでは、2020年度第1回臨時代表者会議を終わらせていただきます。ありがとうございました。」

以上